

業界研究と企業研究

業界研究と企業研究のやり方

<順番>

■まずは業界研究からおこなう

- － 業界の全体像
- － 現状や将来性
- － どのような企業が属しているか

■次に企業研究につなげて行く

業界研究を先に行うメリット

◆業界の状況・将来性の理解

➡企業を取り巻く環境が理解できる

◆業界における関係性の理解

➡例：自動車業界

完成車メーカー	素材メーカー
部品メーカー	組み立て機器メーカー

◆業界の情報理解

➡個別の企業の特徴が理解できる

◆業界研究の情報

➡志望企業について競合企業との違いを知る

業界研究で調べるべき 3つのポイント

1. 業界の現状

- ・ 市場規模
- ・ 現在の市場状況
- ・ 主にどのような事業を持つ企業があるのか

**その業界の全体像に関わる情報を集め、
現状を理解するところからスタート**

業界研究で調べるべき 3つのポイント

2. 業界に属している企業 + 関連する情報

- ・ 業界に属している企業
- ・ 関連する他の業界
- ・ 同業界内でのシェアの割合
- ・ 業界のシェアの割合や平均利益率

業界研究で調べるべき 3つのポイント

3. 業界の将来性

- ・ 想定されている業界の変化は？
(成長、現状維持、衰退 など)
- ・ 業界全体的に力を入れていきそうな
サービスや商品のジャンル

企業研究のポイント

- ✓ 会社概要
- ✓ 事業内容
- ✓ 売上高と営業利益
- ✓ 競合企業
- ✓ 考え方や雰囲気
- ✓ 仕事に関する情報
- ✓ 将来性

⇒ **中期計画書・決算説明会資料**

詳しい事業の情報入手が大切！

企業の選定は

➤ 企業はどのように選べ良いか？

“どのように社会の役の役に立ちたいか”

「使命＝理念」に共感できるかどうかで会社を選ぶ

➤ 企業を知るためには？

“何故”の姿勢で

- ・世の中を見る訓練
- ・好奇心を広げること

➤ 企業はニーズに応じて様々に変化

その方向性を見極めるのがキー

企業の仕組み

- * 業界の仕事を理解する
 - どんな仕事、職種があるのか
 - 企業内の役割をイメージする

例：メーカー

<経営企画／事業企画>

- 広報、宣伝
- マーケティング、企画
- 営業、販売、販促
- 開発
- 技術
- 製造技術
- 製造
- 調達
- 物流

<支援部門>

- 技術管理
- 製造管理
- IP管理
- 法務管理
- 情報システム

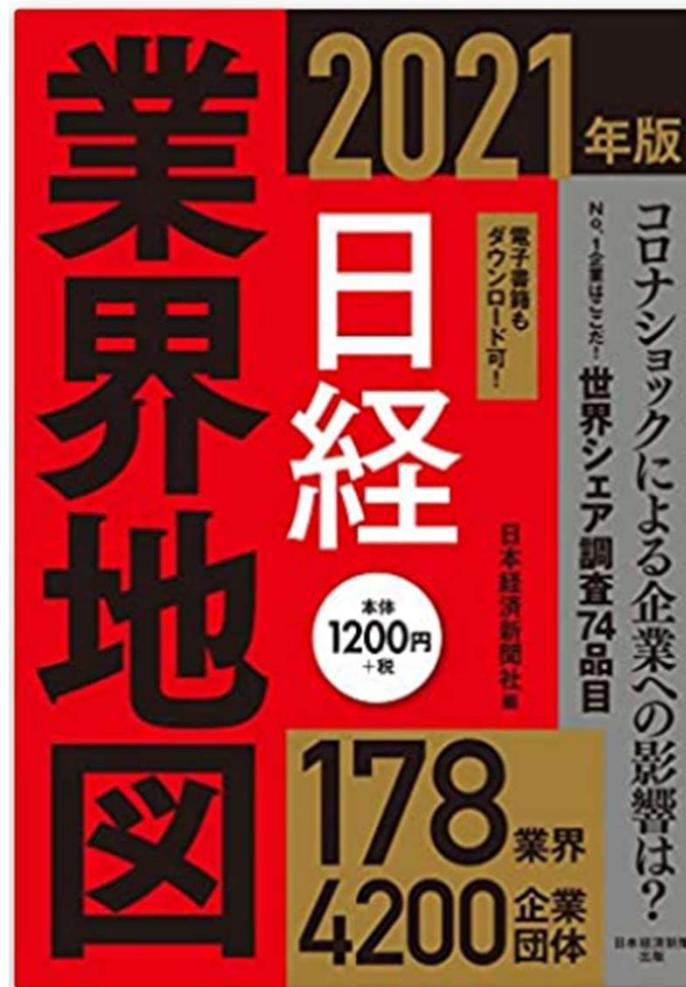
<管理部門>

- 経理
- 会計
- 財務
- 人事
- 総務

業界・企業研究の書物

1,320円ほど

2,300円ほど



NPO法人 フォーイスト